

ホソバママコナ

学名 *Melampyrum setaceum* (Maxim.) Nakai

目名

目名学名

科名 ゴマノハグサ科

科名学名 Scrophulariaceae

カテゴリー 大分県: IB(EN) 環境省: IB(EN)

NO IMAGE

【選定理由】

県内では県北地域に点在し、個体数は少ない。草原や岩場、林縁に生え、人里近い生育地では草刈などの人為が及び、絶滅の危険性が高くなっている。

県内分布	耶馬溪地区, 中津・宇佐低地, 玖珠丘陵地・山地
分布域	本州(近畿以西), 四国, 九州(福岡・佐賀・大分)
世界的分布	朝鮮半島, 中国(東北部)
生育環境	低地や丘陵地の草地や林縁。
現 状	生育環境が不安定で, 消滅した生育地がある。
備 考	大陸系遺存植物。九州は分布の南限域にあたる。